

2015（平成 27）年度

事業計画書

公益財団法人大和市国際化協会

2015 年度事業計画書

目 次

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
事業体系図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
事業計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3

はじめに

(環境認識)

2014年12月、第3期大和市多文化共生会議から「災害時に助け合うために」と題する報告書が提出されました。会議では災害時対策を軸とした外国人、日本人を含めた多文化がつながるネットワークづくりをテーマに検討を続け、当協会と大和市、市内の日本語教室、外国人当事者団体などの関係者の間で「顔の見える関係づくり」を進めるため、災害に関する聞き取りを行うフィールドワークや、地域防災訓練、災害多言語支援センター設置・運営訓練等を行いました。これらの活動を経て、参加者間で外国人支援をめぐる関係性が生まれたように感じます。これまで個々に地域の課題の解決に向けて活動していた人達が、災害時の外国人支援というひとつの目的を共有することができたからです。

また、フィールドワークでは、外国人市民から「支援する側の一員として、日本人と一緒にサポートしたい」「外国人の一人として（同国人の中で）リーダーシップを発揮したい」という声が聞かれました。このことは、「外国人市民は災害時に支援を受ける側だけでなく、支援をする側の担い手にもなり得る」ということを示唆しています。私達は、災害が起きた時でも助け合うことができるように、多くの関係団体、機関と協力しながら、外国人市民の能力を発揮できる仕組みを整えていくことが重要な課題だと考えています。

当該年度も、当協会は、多様な人材が豊かな地域づくりに貢献できる多文化共生の創出を担う拠点として、市民が交流し、協働する場の構築や環境整備、国際理解の推進、多文化共生を担う人材の育成に邁進していきます。

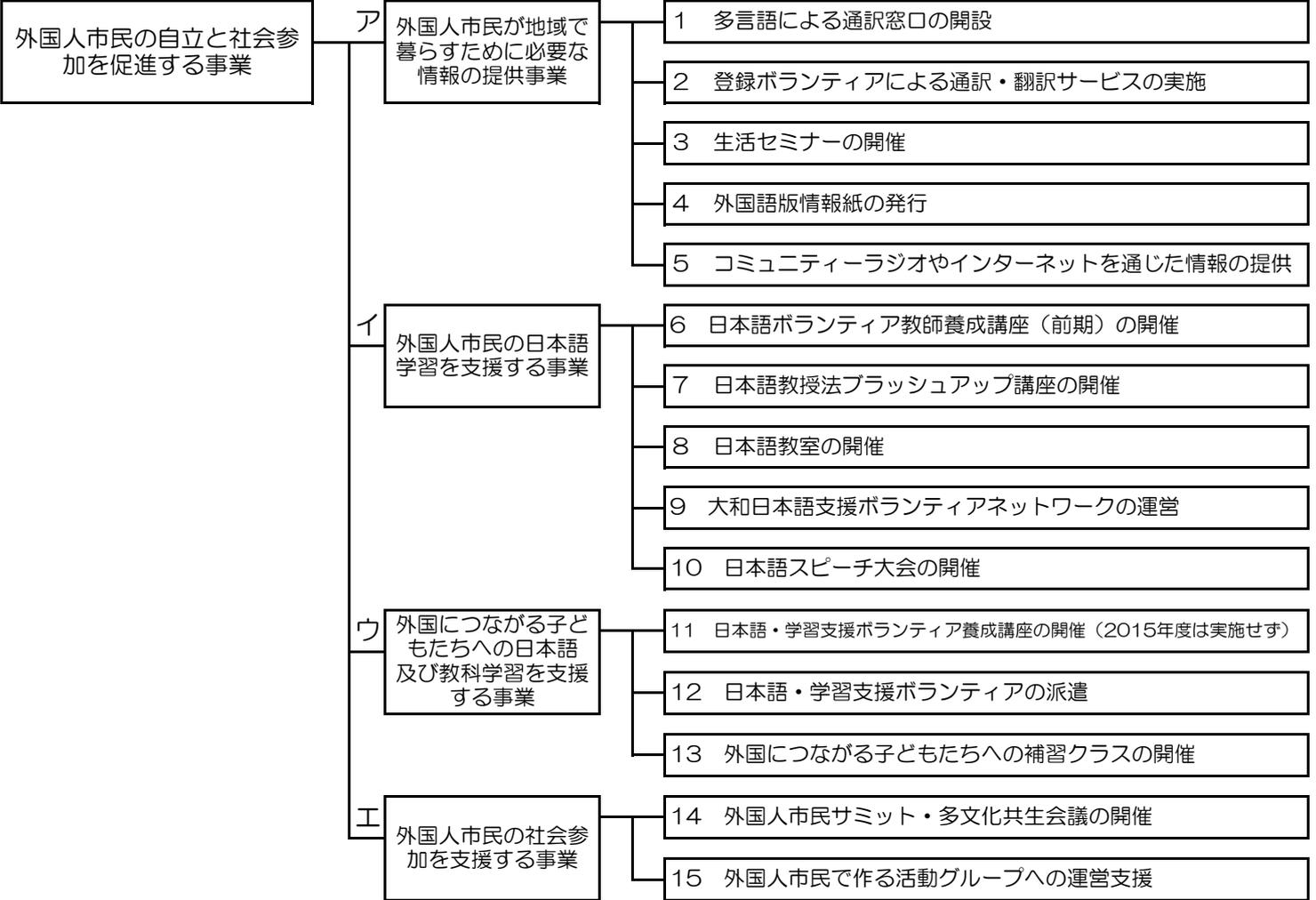
(重点事業)

災害時における外国人支援の体制整備が急務であることから、外国人市民が地域の担い手として、持てる力を発揮できるような災害多言語支援センターの設置・運営訓練を実施していきます。

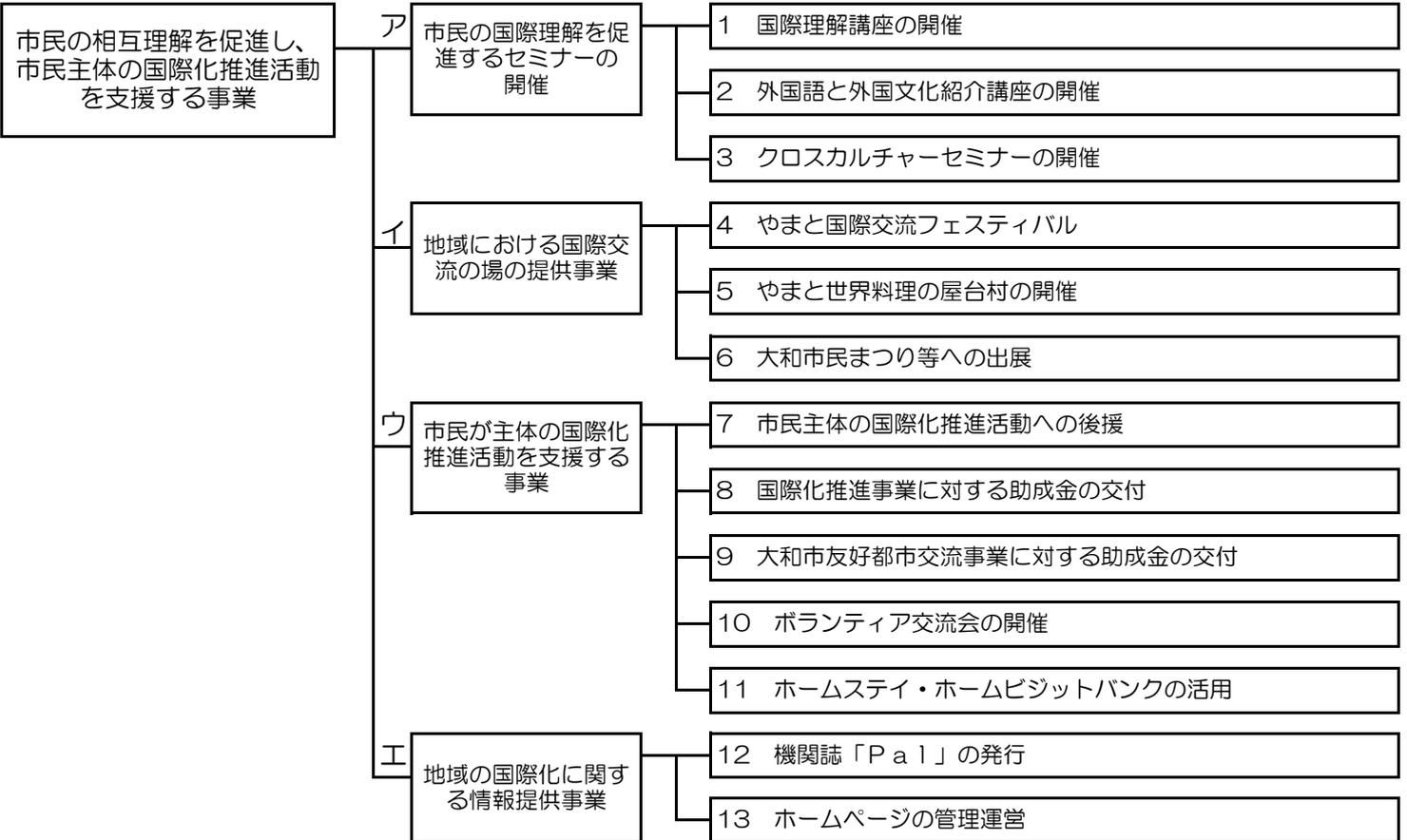
また、若い子どもを持つ親は、地域や学校などで日本語を話す必要性を感じていますが、子ども同伴で日本語を学べる教室が市内にないことが課題になっています。当協会では「保育付き日本語教室」の開催回数を前年度より6回増やし、春と秋の2期合計26回にわたり開催して、日本語学習に意欲を持つ外国人市民が、学びやすい学習環境づくりに努めていきます。

事業体系図

定款第4条第1号



定款第4条第2号



事業計画

公益目的事業 1 外国人市民の自立と社会参加を促進する事業

外国人市民が日本社会への理解を深めるために必要な情報を提供し、外国人市民の日本語力の向上や、自らが主体となって進める社会参加活動を支援することを通じて、地域に住む外国人市民の自立と豊かな地域社会づくりへの参加を促進する。

ア 外国人市民が地域で暮らすために必要な情報の提供事業																									
目的	情報の届きにくい外国人市民に対して、いろいろな機会を捉えて情報提供を行うことで、日本社会の仕組みや制度についての理解を促す。また、外国人市民が周囲と円滑にコミュニケーションを図ることができるよう支援する。																								
1	多言語による通訳窓口の設置 大和市国際化推進業務受託事業																								
事業概要	<p>【目的・方法】 国際化協会及び大和市役所に通訳窓口を設置し、日本語による意思の疎通に支障のある市民からの依頼に応じて、母国語で必要な情報を提供するほか、市役所や市立病院の職員とのコミュニケーションを補助する。</p> <p>【実施日】</p> <table border="0"> <tr> <td>英語</td> <td>毎日</td> <td>午前9時～午後5時（職員が対応）</td> </tr> <tr> <td>スペイン語</td> <td>火曜日・金曜日</td> <td>午前9時～正午 午後1時～5時</td> </tr> <tr> <td>ベトナム語</td> <td>水曜日</td> <td>午前9時～正午 午後1時～4時</td> </tr> <tr> <td>中国語</td> <td>第1・3・5木曜日</td> <td>午前9時～正午</td> </tr> <tr> <td>タガログ語</td> <td>第2・4木曜日</td> <td>午前9時～正午</td> </tr> </table>	英語	毎日	午前9時～午後5時（職員が対応）	スペイン語	火曜日・金曜日	午前9時～正午 午後1時～5時	ベトナム語	水曜日	午前9時～正午 午後1時～4時	中国語	第1・3・5木曜日	午前9時～正午	タガログ語	第2・4木曜日	午前9時～正午									
英語	毎日	午前9時～午後5時（職員が対応）																							
スペイン語	火曜日・金曜日	午前9時～正午 午後1時～5時																							
ベトナム語	水曜日	午前9時～正午 午後1時～4時																							
中国語	第1・3・5木曜日	午前9時～正午																							
タガログ語	第2・4木曜日	午前9時～正午																							
2	登録ボランティアによる通訳・翻訳サービスの実施 大和市国際化推進業務受託事業（一部）																								
事業概要	<p>【目的・方法】 市民や行政からの依頼に応じて、行政文書や届出申請の際に必要な公文書等の翻訳を行うほか、病院、公的機関、学校等へ通訳を派遣する。</p> <p>【費用】</p> <table border="0"> <tr> <td>手数料</td> <td>通訳・翻訳</td> <td>市内在住者 1,000 円</td> <td>市外在住者 2,000 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ネイティブチェック</td> <td>市内在住者（市内指定管理業者を除く）</td> <td>500 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>市外在住者・市内指定管理業者</td> <td>1,000 円</td> </tr> <tr> <td>翻訳料（A4サイズ）</td> <td colspan="3">2,000 円/枚</td> </tr> <tr> <td>通訳料</td> <td>4時間まで</td> <td>大和市内 2,000 円</td> <td>大和市外 2,500 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>4時間以上</td> <td>大和市内 4,000 円</td> <td>大和市外 4,500 円</td> </tr> </table> <p>【関係規程】 公益財団法人大和市国際化協会通訳・翻訳ボランティア規程</p> <p>【備考】 通訳・翻訳ボランティア研修会を実施し、研修の一環として、大和市を含め、外国人市民、日本人市民が協力して災害多言語支援センター設置・運営訓練を行う。</p>	手数料	通訳・翻訳	市内在住者 1,000 円	市外在住者 2,000 円		ネイティブチェック	市内在住者（市内指定管理業者を除く）	500 円			市外在住者・市内指定管理業者	1,000 円	翻訳料（A4サイズ）	2,000 円/枚			通訳料	4時間まで	大和市内 2,000 円	大和市外 2,500 円		4時間以上	大和市内 4,000 円	大和市外 4,500 円
手数料	通訳・翻訳	市内在住者 1,000 円	市外在住者 2,000 円																						
	ネイティブチェック	市内在住者（市内指定管理業者を除く）	500 円																						
		市外在住者・市内指定管理業者	1,000 円																						
翻訳料（A4サイズ）	2,000 円/枚																								
通訳料	4時間まで	大和市内 2,000 円	大和市外 2,500 円																						
	4時間以上	大和市内 4,000 円	大和市外 4,500 円																						
3	生活セミナーの開催																								
事業概要	<p>【目的・方法】 外国人市民を対象に、社会の仕組みやルールなどを通訳を通じてわかりやすく説明し、地域社会及び日本社会への理解を図る。</p> <p>【回数】 年度内に1回（予定）</p>																								

2015 年度事業計画

4	外国語版情報紙の発行	大和市国際化推進業務受託事業
事業概要	<p>【目的・方法】 多言語（4言語）で情報紙を発行し、日本語に不自由な外国人市民に必要な情報を提供することで、地域社会や日本社会への理解を促す。</p> <p>【種類】 「Terra（テラ）」 英語・日本語併記版 発行部数 1,000 部 「Tierra（ティエラ）」 スペイン語・日本語併記版 発行部数 1,000 部 「ニイハオ」 中国語・日本語併記版 発行部数 800 部 「チャオバーン」 ベトナム語版 発行部数 800 部 いずれも偶数月末日発行</p> <p>【その他】 Terra、Tierra は、広告を掲載して財源に充てる（1/5 ページ 1 枠 年間 15,000 円）</p>	
5	コミュニティーラジオやインターネットを通じた情報の提供	大和市国際化推進業務受託事業（一部）
事業概要	<p>【目的・方法】 コミュニティーラジオやインターネット（Facebook、ホームページ）を用いて多言語で情報提供を行う。</p> <p>【実施形態】 FM やまとの番組内において週3回多言語で情報提供を行う。</p>	
イ 外国人市民の日本語学習を支援する事業		
目的	日本語を学ぶ環境を整えることで、外国人市民の日本語力の向上を図り、日本で自立した生活を営むことができるよう支援する。	
6	日本語ボランティア教師養成講座（前期）の開催	
事業概要	<p>【目的・方法】 市内で日本語指導ができるボランティア教師を養成する。</p> <p>【開催日時】 2016年3月 毎週水曜日 午後6時30分～8時30分 全4回</p> <p>【開催場所】 林間学習センター</p> <p>【講義内容】 ボランティアによる日本語支援のあり方、日本語指導法の基礎などを学ぶ</p> <p>【講師】 にほんごの会企業組合 宿谷和子氏ほか</p> <p>【参加費】 無料（別途テキスト代）</p> <p>【定員】 40名</p>	
7	日本語教授法ブラッシュアップ講座の開催	
事業概要	<p>【目的・方法】 市内の日本語教室で活動するボランティアのスキルアップを図る。</p> <p>【回数】 年度内に2回（予定）</p> <p>【参加費】 200円</p> <p>【定員】</p>	

2015 年度事業計画

	<p>各回 30 名 【備考】 賛助会員優待対象事業（参加費無料）</p>
8	日本語教室の開催
事業概要	<p>(1) 保育サービス付き日本語教室（初級） 【目的・方法】 外国人市民の日本語力の向上を図る。外部団体と委託契約を締結し実施する。 【内容】 普段の生活で使える実践的な日本語会話の習得を目指す。 【期間】 I 期：2015 年 5 月 7 日～7 月 30 日 II 期：9 月 3 日～11 月 26 日 毎週木曜日 午前 10 時～正午 各期全 13 回 【開催場所】 勤労福祉会館 【講師】 にほんごの会企業組合 滝 麻由美氏ほか 【参加費】 各期 2,500 円 【定員】 16 名 【備考】 元保育士でつくる子育て支援グループ「子育てパートナーてとて」に保育を依頼し、小さな子どもを持つ外国人も学習できる体制をつくる。</p> <p>(2) 日本語読み書き教室（入門） 【目的・方法】 日本語学習の基礎となる文字の習得を目指し、市内日本語教室で学習する上での素地をつくる。 【内容】 ひらがな、カタカナの読み書き、簡単な語彙の習得を目指す。 【期間】 年度内 10 回程度 【開催場所】 市役所分庁舎会議室 【講師】 当協会多文化共生ソーシャルワーカー 【定員】 4 名程度 【備考】 参加希望者には、当協会賛助会員への加入を依頼する。 修了生へは、引き続き日本語学習が継続できるよう市内の教室等を紹介する。</p>
9	大和日本語支援ボランティアネットワークの運営
事業概要	<p>【目的・方法】 日本語支援活動に携わる市内の各団体が連携できる場を提供する。 【内容】 年度内にミーティングを 1 回（予定）開催し情報交換を行う。 また、各団体の活動状況を調査するアンケートを行い日本語教室の実施状況を把握する。 日本語スピーチ大会の運営に携わり、審査員を務める。</p>

2015 年度事業計画

10	日本語スピーチ大会の開催	
事業概要	<p>【目的・方法】 外国人市民に、日頃の学習の成果を発表する場を提供することで、日本語への学習意欲を高めるとともに、周りの市民に地域で暮らす外国人市民への理解を促す。</p> <p>【対象】 外国籍または外国につながる市民（小学4年生以上）</p> <p>【定員】 発表者 10 名（予定） 来場者 180 名</p> <p>【開催日】 2015 年 7 月 12 日（日）</p> <p>【開催場所】 勤労福祉会館</p> <p>【備考】 事業実施に当たっては、協賛金を募る。</p>	
ウ	外国につながる子どもたちへの日本語及び教科学習を支援する事業	
目的	外国につながる子どもたちへ日本語及び教科学習の支援を行うことで、彼らの学習への意欲を育み、学力の向上を図る。	
11	日本語・学習支援ボランティア養成講座の開催	
事業概要	今年度の実施はなし	
12	日本語・学習支援ボランティアの派遣	大和市国際化推進業務受託事業（一部）
事業概要	<p>【目的・方法】 外国につながる子どもたちへ、日本語及び教科の学習支援を行い、学力の向上を図る。 市内小中学校からの依頼に応じて登録ボランティアを派遣し、外国につながる児童生徒へ学習支援を行う。</p> <p>【関係規程】 公益財団法人大和市国際化協会日本語・学習支援ボランティア規程</p> <p>【備考】 多文化共生ソーシャルワーカーを配置して、日本語指導、教材作成等を行う。</p>	
13	外国につながる子どもたちへの補習クラスの開催	大和市国際化推進業務受託事業（一部）
事業概要	<p>【目的・方法】 日本語力不足の外国につながる子どもたちのための補習教室を開催する。</p> <p>【実施形態】</p> <p>① 「夏休み子ども教室」 市内小中学校の夏休み期間中に 6 回開催を予定。当協会外国語版情報紙等を通じて開催を周知し、それぞれの学力、ニーズに合わせた個別指導を行う。当協会登録ボランティアを活用し実施する。</p> <p>② 「特別支援教室」 協会登録ボランティアの協力を得て、学校への編入前の日本語指導や放課後の補習を行う。年間を通して随時実施する。</p> <p>③ 「にほんごひろば」（大和市国際化推進業務受託事業） 未就学児を対象に行う日本語教室の実施。簡単な日本語やグループ学習の中での基本的なルールの習得を目指す。当事業は、大和市と AJAPE（日本ペルー共生協会）の協働事業「大和プレスクール」の一部として実施し、当協会が担当する 7 回のレッスンは、「子育てパートナーてとて」に講師を依頼予定。</p>	

エ 外国人市民の社会参加を支援する事業	
目的	外国人市民が社会参加できる機会を創出することで、自身の抱える課題と地域社会の問題を解決するために力を発揮できるよう支援する。
14	外国人市民サミット・多文化共生会議の開催 大和市国際化推進業務受託事業
事業概要	<p>【目的・方法】 外国人市民が地域の一員として、まちづくりに参加できるよう支援する。</p> <p>【開催形態】 「外国人市民サミット」 外国人市民及び大和市において在住外国人支援活動に取り組む日本人市民を招き、市長との懇談の場を設ける。 「第4期大和市多文化共生会議」 外国人市民の抱える課題や地域社会の問題を解決するため、公募の委員をメンバーとした会議を開催する。</p>
15	外国人市民で作る活動グループへの運営支援
事業概要	<p>【目的・方法】 外国人市民が自身の抱える課題を解決するために、自らが主体となって行う活動に対し支援を行う。窓口において職員が受けた相談に応じて、専門機関につなぐ、活動に協力するなどの支援を行う。</p> <p>【開催形態】 「外国人女性の会」への開催支援 開催場所の予約や行政窓口などとの連絡調整を助けることで、市内や近隣に暮らす外国人女性が、社会関係資本を積み重ねることができるよう支援する。 開催日：4月1日、5月13日、6月3日、7月1日、8月5日、9月2日、10月7日、11月4日、12月2日、1月6日、2月3日、3月2日（予定） その他、随時個別の相談に応じる。</p>

事業計画

公益目的事業 2 市民の相互理解を促進し、市民主体の国際化推進活動を支援する事業

市民が多様な文化に触れることのできる機会を提供し、市民自らが主体となって進める国際理解、国際交流、在住外国人支援活動を応援することを通じて、市民がそれぞれの違いを認め合い、尊重し合える地域環境づくりを進める。

ア 市民の国際理解を促進するセミナーの開催	
目的	多様な文化を知る機会を提供することで市民の国際理解を促す。
1	国際理解講座の開催
事業概要	<p>【目的・方法】 世界各国の情勢、歴史、生活様式、文化などを紹介する講座を開講し、市民の国際理解を促す。</p> <p>【内容】 ジャーナリストや識者による講義</p> <p>【回数】 年度内に2回（予定）</p> <p>【参加費】 300円</p> <p>【備考】 賛助会員優待対象事業（参加費無料）</p>
2	外国語と外国文化紹介講座の開催
事業概要	<p>【目的・方法】 外国人市民を講師に招き、簡単な会話が学べる入門、初級レベルの外国語講座を開催する。また、言葉だけではなく、その国の文化を紹介することで外国文化への興味を広げる。</p> <p>【回数】 秋に1講座（全15回）を予定</p> <p>【定員】 15名</p> <p>【参加費】 12,000円（テキスト代別）</p> <p>【備考】 賛助会員優待対象事業（参加費より500円割引）</p>
3	クロスカルチャーセミナーの開催
事業概要	<p>【目的・方法】 外国人市民講師による母国の文化や人々の暮らしなどについての講義を通じて、外国文化への理解を深める。</p> <p>【内容】 「クロスカルチャーセミナーの開催」 外国人市民を講師に招き母国の食文化や生活習慣などを紹介する。 「クロスカルチャーセミナーボランティアの派遣」 小中学校、社会奉仕団体等の依頼に応じてボランティア講師を派遣する。</p> <p>【負担金】 講師の在住市と活動場所が同一の場合 1,500円以上又は2,500円以上（1時間）</p>

2015 年度事業計画

	講師の在住市と活動場所が異なる場合 【関係規程】 公益財団法人大和市国際化協会クロスカルチャーセミナーボランティア規程	2,000 円又は 3,000 円以上（1 時間）
イ 地域における国際交流の場の提供事業		
目的	だれもが気軽に多様な文化に触れることのできるイベントを開催することで、市民間の交流を促進するとともに、地域の活性化を図る。	
4	やまと国際交流フェスティバルの開催	やまと国際交流フェスティバル実行委員会と共催
事業概要	<p>【目的・方法】 食、音楽、舞踊などを通して市民に気軽に外国文化に親しむ機会を提供することで、市民間の交流の場を設ける。また、様々な文化的背景を持つ市民が共に実行委員会を組織し、フェスティバルの企画、運営を行うことを通して、多文化共生への理解を深める。</p> <p>【開催日】 2015 年 5 月 24 日（日）午前 10 時 30 分～午後 3 時</p> <p>【開催場所】 大和駅東側プロムナード</p> <p>【内容】 外国舞踊、音楽のステージ、外国料理の販売、外国文化を体験できるワークショップの実施、外国民芸品等のフリーマーケットの出店など</p> <p>【備考】 市内外の企業・団体へ協賛を依頼する。</p>	
5	やまと世界料理の屋台村の開催	大和市国際化推進業務受託事業
事業概要	<p>【目的・方法】 「食」を通して、市民に気軽に外国文化に親しむ機会を提供することで、市民間の交流の場を設ける。 出店者は広報やまと及び機関誌、HPなどで公募し、外国料理店のほか、Y-1 グランプリ（大和市民まつり）出店者からの応募も受け付けることで、地域の活性化につなげる。 ステージで外国の音楽や踊りなどを披露するほか、友好都市の紹介や地域の国際化の状況なども広く PR する機会とする。</p> <p>【開催日】 2015 年 10 月 25 日（日）予定</p> <p>【開催場所】 大和駅東側プロムナード</p> <p>【内容】 外国舞踊、音楽のステージ、外国料理の販売など</p>	
6	大和市民まつり等への出展	
事業概要	<p>【目的・方法】 市内で開催されるイベントに出展し、協会事業の PR を行う。</p> <p>【内容】 2015 年 5 月 9 日、10 日開催の大和市民まつりに出展する。</p>	
ウ 市民が主体の国際化推進活動を支援する事業		
目的	市民が主体の国際化推進活動を支援することで、だれもが継続して国際化推進活動に携わることができるよう地域の環境を整える。	

2015 年度事業計画

7	市民主体の国際化推進活動への後援	
事業概要	<p>【目的・方法】 非営利目的で行われる、市民が主体の国際化推進活動に対して、後援名義を付与するほか、活動に関する相談に応じ、助言を行う。</p> <p>【申請】 協会既定の申請書を使用し実施する。</p>	
8	国際化推進事業に対する助成金の交付	
事業概要	<p>【目的・方法】 市民が主体の国際化推進活動団体に対し、助成金を交付して活動を支援する。</p> <p>【関係規程】 公益財団法人大和市国際化協会国際化推進事業助成金交付規程</p>	
9	大和市友好都市交流事業に対する助成金の交付	
事業概要	<p>【目的・方法】 市民が主体となって、大和市の友好都市である大韓民国光明市との交流を行う団体に対し助成金を交付することで友好都市の活性化を進める。</p> <p>【関係規程】 公益財団法人大和市国際化協会友好都市交流事業助成金交付規程</p>	
10	ボランティア交流会の開催	
事業概要	<p>【目的・方法】 学習支援や通訳翻訳といった個人ベースでの活動が多い登録ボランティアに相互の情報交換ができる場を提供する。またボランティア活動に興味のある市民も参加できる内容とし、広く当協会のボランティア活動を周知する。</p> <p>【回数】 年度内に1回（予定）</p>	
11	ホームステイ・ホームビジットバンクの活用	大和市国際化推進業務受託事業
事業概要	<p>【目的・内容】 大和市の友好都市である韓国光明市をはじめとする、海外に暮らす外国人のホームステイ受け入れを希望する家庭の登録を受け付け、ホームステイやホームビジットのコーディネートを行うことで、相互理解を促進する。</p> <p>【備考】 2015年7月に韓国光明市の青少年団が大和市を訪問し、一般家庭にホームステイを予定しているため、ホームステイバンク登録者に対してホストファミリーの希望者を募集する。</p>	
エ	地域の国際化に関する情報提供事業	
目的	広く地域の国際化に関する情報を発信することで、意識の普及・啓発を進める。	
12	機関誌「P a l」の発行	
事業概要	<p>【目的・方法】 協会の事業案内や、事業報告、国際化に関する情報を発信する機関誌を発行し、広く市民に配布することで、意識の普及啓発を図る。</p> <p>【仕様】 季刊（6月、9月、12月、3月末日発行） 発行部数 2,500部 カラー4ページ 2色4ページ 計8ページ</p>	

2015 年度事業計画

	<p>【備考】 広告を掲載して財源に充てる。(1/6 ページ 1 枠年間 40,000 円× 2 社 28,000 円× 1 社) 賛助会員優待対象事業 (個別送付)</p>
13	ホームページの管理運営
事業概要	<p>【目的・方法】 インターネットを活用し、法人概要、事業案内や事業報告、公告を行うことで、広く市民に情報を提供し、地域の国際化にまつわる情報の発信を図る。また、ウェブサイトの多言語ページ (英語、スペイン語、中国語、ベトナム語、タガログ語) を活用して、広く情報を発信する。</p>